



緑萌ゆ

新宮小・中学校長だより 2022.1.12

明けましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。年末は寒波でしたが、お正月はおだやかな天候で迎えられました。今年1年が、皆様にとって穏やかですばらしい年になるようお祈りしております。

とはいいながら、少し落ち着きを見せていた新型コロナウイルスでしたが、オミクロン株の出現により、急速に感染が拡大してきており、第6波が始まっている様相です。オミクロン株は、感染力が高いという情報もあります。以前からお願いしている通り、感染拡大をくい止めるために少しでも体調に異変がありましたら、迷わず学校を休んで、病院で受診されるようお願いいたします。また、抗原検査やPCR検査を受けることになりましたら、すぐに校長か教頭にご連絡ください。

【5つの目標】

さて、始業式では児童生徒に年頭の目標の話にあわせて、「市民一人ひとりが人権教育の心を育てる5つの目標」を紹介しました。これは、四国中央市人権教育協議会が以前から定めているのもで、各教室にもポスターが掲示されて、啓発しているものです。

5つの目標とは

- 1 気持ちの良いあいさつのできる人に
- 2 はきものを脱いだらそろえる人に
- 3 人に呼ばれたら「はい」の気持ちのよい返事ができる人に
- 4 人の話が聴ける人に
- 5 自分の意見を相手に伝えることのできる人に

の5つです。

「気持ちのよいあいさつができる人」は、以前、全校朝会で「他校からも応援してもらえるチーム・学校に」という話をしたときの内容と重なります。「はきものを脱いだらそろえる人に」は、去年になりますがピラミッドの例を挙げて「残り5パーセントを大切にしよう」と話した内容と重なると思います。「はいの返事」や「人の話が聴ける」「自分の意見を相手に伝える」は勉強にとっても大切なことです。先日部活動の様子をのぞいていると、先生のアドバイスを受けてハキハキとした選手の「はいっ」の返事が聞こえてきて、とてもさわやかに感じましたし、チームとしての勢いも感じました。「人権教育の心を育てる目標」とはなっていますが、この目標を守ることは、人と強いきずなでつながったり、人として成長したり、学力を向上させたりするなど、いろいろなところで良い影響を与えていると思います。1年の始まりとして、また3学期のスタートとしてこの5つの目標も併せて守れるように頑張りたいという話をしました。ぜひ、ご家庭でも意識して実践していただければありがたいと思います。

5つの目標 市民一人ひとりが人権教育の心を育てるために

- 1 気持ちの良いあいさつができる人に**
効果 自他のいのちを尊重する気持ちが生まれ、明るく前向きな気持ちになります。
- 2 はきものを脱いだらそろえる人に**
効果 行動をふり返り、自分を大切にすることが育ちます。
- 3 人に呼ばれたら「はい」と気持ちのよい返事ができる人に**
効果 素直な気持ちになり、快い人間関係が生まれます。
- 4 人の話が聴ける人に**
効果 相手を受け入れようとする広い人間性が育ちます。
- 5 自分の意見を相手に伝えることのできる人に**
効果 自分を聞き、お互いの人間関係が深まります。

四国中央市
四国中央市人権教育協議会